

消防対策本部会議室改修電気設備工事

図面目次

図面番号	図面名称	縮尺
E-01	特記仕様書(1)	NOSCALE
E-02	特記仕様書(2)	NOSCALE
E-03	工事概要 付近見取図 配置図	1:400
E-04	電灯・弱電設備図(改修前・後)	1:100
E-05	テレビ仕様・平面図・展開図(参考図)	1:50, 1:20

消防対策本部会議室改修電気設備工事 特記仕様書								項目	特記事項				項目	特記事項							
I 工事概要																					
1. 工事場所 高知市丸ノ内一丁目7番45号																					
2. 建物概要																					
建物名称	構造	階数	建築基準法に基づく延べ面積		消防法施行令別表第一主要用途		都市計画法に基づく用途地域	備考													
総合あんしんセンター		5階	12,225m ²																		
3. 工事種目																					
屋内		一式	電灯設備		弱電設備		機械工事														
		一式	電気設備		衛生設備工事		機械設備工事														
		一式	発生材処理																		
4. 関連工事等																					
① 建築工事																					
5. 概成工期																					
6. 部分使用 (工事請負契約書第3条第1項)																					
II 設備工事仕様																					
1. 特記仕様																					
1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。																					
2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。○印の付いた場合は、※印の付いたものは共に適用する。																					
3) 特記事項に記載の() 内表示番号は、「公共建築工事標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。																					
4) 特記事項に記載の〔 〕 内表示番号は、「公共建築改修工事標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。																					
5) 特記事項に記載の〈 〉 内表示番号は、「建築解体工事共通仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。																					
2. 適用基準等																					
画面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁長官監修の以下による。																					
※ 公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）令和4年版 ※ 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）令和4年版																					
※ 公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）令和4年版 ※ 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）令和4年版																					
※ 公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）令和4年版 ※ 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）令和4年版																					
給水外線工事については、高知市上下水道局発行の「給水装置工事施工要領」による。																					
3. 「週休2日制モデル工事」の実施について																					
・対象 (発注者指定型) ○受注者希望型																					
本工事は、工事着手日から工事完成日までの間の土曜日及び日曜日を現場の休工日の基本とする																					
「週休2日制モデル工事」の対象工事である。実施にあたっては高知市「週休2日制モデル工事」試行要領（營繕工事編）による。 (https://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/123/syukuhutsuka.html)																					
・対象外（理由：）																					
項目	特記事項																				
一般共通事項																					
① 官公署その他への手続き	工事の着手・施工・完成に当たり、関係官署への必要な届出手続き等を遅延なく行う。																				
	手続き等の費用は受注者の負担とするが、以下の費用については発注者が負担する。																				
	(1.1.3) [1.1.3]																				
2. 工事実績情報サービス (ORINS)への登録 (請負金額500万円以上) (変更、完成時)	登録の手続きについては、(一財)日本建設情報総合センターの「建築実績情報のコリンズ・テクリス登録等に関する規約」による。																				
	(1.1.4) [1.1.4]																				
③ 書類の書き方	工事の着手に当たり、監督職員立会の下で設計図書等の照査及び施工監理資料作成の打合せを行い記録を整備する。																				
	施工監理資料の内容及び水準は、監督職員が示す「施工監理資料一覧」による。																				

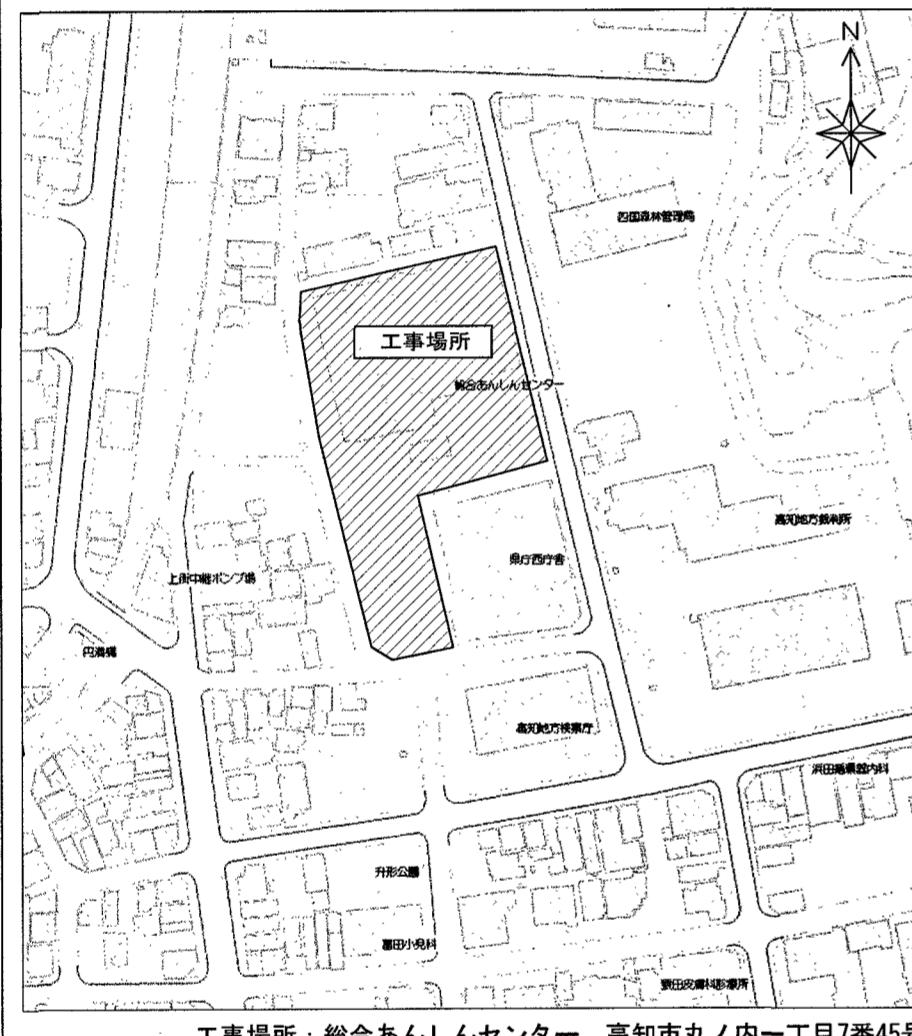
項目	特記事項	項目	特記事項	機器取付高																														
電気設備特仕様		20 非常用照明の照度測定	各部屋2箇所以上を測定し、避難動線を考慮した位置とする。	接地用端子箱 地上、床上～中心 500																														
① 機材	メーカーによる。	21 一般照明の照度測定等	照明全数において、センサの動作及び機能の確認を含む照度測定を行い、測定結果を監督職員に提出する。 ※照度測定 (100%点灯時 (※夜間・昼間)) ・星光率 (調光制御点灯時 (※夜間・昼間)) ※照度測定基準: JIS C 7612に準じて行うこと。	雷保護接地端子箱 床上～下端 800																														
② 他工事との取り合い	はり貫通部のスリーブ ※本工事・別途工事 補強 ※本工事・別途工事	22 受変電設備	・電力ヒューズ(現用の定格値)を予備用に同数量納入し、電気室等に保管する。 ※SOG制御装置の外箱は原則としてステンレス製とする。 ※変圧器に防振ゴムを取り付ける場合は、地震による変位を抑制するための機能を要する。	接地極埋設機器 地上～中心 600																														
	自動開閉装置を取付ける防火戸の切込み、補強及びドアーチェック、フロアーハンジ ・本工事・別途工事	23 テレビ共同受信設備	分歧器、分配器、直列ユニットはCS・BS・UHF共用形(デジタル放送対応品)とする。 電界強度の測定 ○要 不要 (a)受信レベル (b)ビット誤り率(BER) (c)変調誤差比(MER) (d)受信画質 ※測定内容に関しては、監督職員と協議すること。 埋設深さ・一般敷地 600mm以上・舗装道路 600mm以上・公道 800mm以上 地中管路には、管下50mm、管上100mm程度保護砂を入れる。	室内端子盤(廊下、室内) 床上～下端 300																														
	天井埋込型器具の取付箇所の下地材の切込み及び補強 ※本工事・別途工事(墨出しは本工事) ただし、ダウントライ等、切込み寸法が小さい場合は除く	24 構内埋設線路	中間端子盤(EPS、電気室) 床上～中心 1,500																															
	天井点検口の取付箇所の下地材の切込み及び補強 ※本工事・別途工事(墨出しは本工事)	25 ハンドホール	親時計 床上～中心 1,500(上端1,900以下) 子時計、スピーカー 床上～中心 (天井高) ×0.9 ※2																															
	軽量鉄骨壁のボックス取付用の下地材の切込み及び補強 ※本工事・別途工事	26 耐震施工	アッセンターホルダー 床上～中心 1,300																															
	埋込型分電盤、端子盤等の仮枠 ※本工事・別途工事 補強 ※本工事・別途工事		外部受付用インターホン子機 床上～中心 ※1																															
	照明器具、幹線等の吊ボルト用インサート ※本工事・別途工事		呼出ボタン(パリアリートートレ) 床上～中心 ※1																															
	屋内の電気室、自家発電室などの基礎、防油堤、ピット(ふたを含む) ※本工事・別途工事		復帰ボタン(パリアリートートレ) 床上～中心 1,800																															
	屋外の受変電設備基礎 ※本工事・別途工事		廊下表示灯(パリアリートートレ) 床上～中心 2,000																															
	動力機器(電動機など)への接続 ※本工事・別途工事		テレビ機器収容箱 床上～中心 1,800																															
	電話保安器用接地 ※本工事・別途工事		火報受信機(複合盤) 床上～操作部 800～1,500																															
③ 電線類	EMケーブルとする。EMケーブルで規格等の記載のないものは、ハロゲン及び鉛を含まない材料で構成されたものとする。 耐火ケーブル(FP)及び耐熱ケーブル(HP)はシースに耐燃性ポリエチレンを用いたものとする。		副受信機 床上～中心 1,500																															
4 電線管	屋外露出配管 钢管を使用する場合 ※溶融亜鉛めっき・プライマ処理後指定色塗装(2回塗り) ビニール電線管を使用する場合 ※カラーパイプを使用する PF管は単層管(タイプ-25)とする。		火報総合盤 床上～中心 800～1,500																															
5 呼び線	長さ1m以上の入線しない電線管には1.2mm以上の樹脂被覆鉄線を挿入する。		ガス漏れ検知器(LPGガス) 床上～中心 300																															
6 フラッシュプレート材質	・樹脂製 ○新金属・ステンレス		ガス漏れ検知器(都市ガス) 天井面～中心 (天井高)-200																															
7 カバーブレード	用途別表示としてシール等を貼付する。		備考 ※1 別途監督職員と協議すること。※2 天井高が、2,500～3,000mmの場合に適用する。																															
8 接地極	※下記による。なお接地棒EBの長さは1,500mmとする。 <table border="1"><thead><tr><th>接地の種類</th><th>記号</th><th>接地抵抗値</th><th>接地極</th></tr></thead><tbody><tr><td>共同接地</td><td>E A E D</td><td>10Ω以下</td><td>EB(14φ)×3連-2組</td></tr><tr><td>A種</td><td>E A</td><td>10Ω以下</td><td>EB(14φ)×3連-2組</td></tr><tr><td>B種</td><td>E B</td><td>200Ω以下</td><td>EB(14φ)×3連-2組</td></tr><tr><td>C種</td><td>E C</td><td>10Ω以下</td><td>EB(14φ)×3連-2組</td></tr><tr><td>D種</td><td>E D</td><td>100Ω以下</td><td>EB(10φ)×1</td></tr><tr><td>雷保護</td><td>E L</td><td>10Ω以下</td><td>E P ×1</td></tr><tr><td>高压避雷器</td><td>E L H</td><td>10Ω以下</td><td>EB(14φ)×3連-2組</td></tr></tbody></table>	接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極	共同接地	E A E D	10Ω以下	EB(14φ)×3連-2組	A種	E A	10Ω以下	EB(14φ)×3連-2組	B種	E B	200Ω以下	EB(14φ)×3連-2組	C種	E C	10Ω以下	EB(14φ)×3連-2組	D種	E D	100Ω以下	EB(10φ)×1	雷保護	E L	10Ω以下	E P ×1	高压避雷器	E L H	10Ω以下	EB(14φ)×3連-2組	メーリリスト
接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極																															
共同接地	E A E D	10Ω以下	EB(14φ)×3連-2組																															
A種	E A	10Ω以下	EB(14φ)×3連-2組																															
B種	E B	200Ω以下	EB(14φ)×3連-2組																															
C種	E C	10Ω以下	EB(14φ)×3連-2組																															
D種	E D	100Ω以下	EB(10φ)×1																															
雷保護	E L	10Ω以下	E P ×1																															
高压避雷器	E L H	10Ω以下	EB(14φ)×3連-2組																															
9 埋設表示	雷保護設備用及び共同接地極の表示 ・黄銅板製・ステンレス製 上記以外の接地極及び地中記線の表示 80φ×300のコンクリート杭又は、プラスチック杭に方向種別を彫り込んだもの。ただし、錆落された場所は鉄製品とする。 地中記線には電柱、線路長に關係なく標識シート(ダブル)を管頂と地表面の中間に設ける。		機器名 メーカー名																															
10 再使用機器	取外し再使用機器は、清掃及び絶縁抵抗測定の上、取付のこと。 [1.4.3]		電線類・同付属品 JISによる																															
11 絶縁抵抗等の測定	工事着手前に既存の電気設備の絶縁抵抗等を測定し、測定表を監督職員に提出する。		電線類等 公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)令和4年版(国土交通省大臣官房官庁當総部監修)による																															
12 補修など	工事の施工に伴い既成部分を汚染又は損傷した場合は、既成にならない補修する。		耐火・耐熱ケーブル 登録認定機関の認定を受けている旨の表示をしたもの																															
13 屋上・屋側の支持金物	原則としてステンレス製とする。(装柱金物は除く)		配線器具類 JISによる																															
14 結露防止	内側断熱施工される構造体のコンクリートに埋込ボックス等には、断熱材等を取り付ける。		非常用照明器具 公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)令和4年版(国土交通省大臣官房官庁當総部監修)による																															
15 はつり	既存のコンクリート床・壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッターを用いる。		誘導灯器具 登録認定機関の認定証票が貼付されたもの																															
16 あと施工アンカー	あと施工アンカー作業における技能者は、あと施工アンカーコアの施工に関する十分な経験と技能を有するものとする。		照明器具 岩崎電気 東芝ライテック パナソニック 三菱電機 コイド電工																															
17 配線器具	タンブラスイッチは大角度連用形(ネーム入)とする。 壁付コンセントは原則として大角度連用形とし、連用形以外はプラグ付とする。 単相200V、発電機回路等のコンセントは、ブレード式に電圧・電源等の表示を行う。 呼出ボタンは点字表示とする。		高压交流遮断器 東芝 日新電機 富士電機 三菱電機 明電舎 東光高岳																															
18 照明器具等の接地	接地線は原則としてIE1.6mm以上(緑色)とする。また、ケーブルの一芯を使用する場合は、緑色の芯線とする。		愛知電機工作所(※電圧7.2KVにおいて遮断電流12.5KA以下のもの)																															
19 照明器具用位置ボックス	ケーブル記載の位置ボックスは原則としてアウトレットボックスとする。 ケーブル記載の照明器具が送り端子付のもの(定格電流15A以上)及び記載が末端となるものは位置ボックスを設けなくてよい。		記録用遮断器 JISCB201-2-1による																															
			漏電遮断器 JISCB201-2-2による																															
			高圧限流ヒューズ エナジーサポート 東芝 富士電機 三菱電機 日立製作所																															
			高圧負荷開閉器 上記5社のほか 大垣電機 戸上電機製作所																															
			電磁開閉器類 JISCB201,JEW1038による																															
			高圧遮相コンデンサ 指月電機製作所 東芝 日新電機 ニチコン パナソニック 三菱電機																															
			利昌工業(※モールドコンデンサに限る)																															
			低圧遮相コンデンサ JISによる																															
			高圧用変圧器 愛知電機 ダイヘン 東光高岳 東芝 日新電機 日立製作所 富士電機 パナソニック 三菱電機 明電舎 利昌工業(※モールド変圧器に限る)																															
			自家発電装置 日本内燃力発電設備協会の認定証票が貼付されたもの																															
			蓄電池設備 防災電源用は登録認定機関の認定証票が貼付されたもの																															
			整流装置 レゾナック 古河電池 パナソニック GSユアサ 明電舎 サンケン電気																															
			認定品目等で指定されているものは除く																															
			交流無停電電源装置 京三製作所 サンケン電気 レゾナック 東光高岳 東芝 日本電気精器 日立製作所 容量200kVA以下蓄電池を除く 富士電機 古河電池 パナソニック 三菱電機 明電舎 GSユアサ																															
			一般放送装置(消防用以外) T O A JVケンウッド パナソニック																															
			電気時計 シチズンT C I C セイコータイムクリエーション パナソニック																															
			自動閉鎖装置 運動機構・装置等自評定委員会の自主評定マークが貼付されたもの																															
			非常放送装置 登録認定機関の認定証票が貼付されたもの																															
			非常警報装置(非常ベル) 登録認定機関の認定証票が貼付されたもの																															
			火災報知装置 登録検定機関の検定合格証票が貼付されたもの																															
			テレビ共聴機器 D Xアンテナ 東芝ライテック パナソニック マスプロ電工 HYエングジニアリング																															
			避雷針 大阪避雷針工業 NIPエンジニアリング 東京避雷針工業																															
			インターホン ケアコム パナソニック																															
			電話交換装置 登録認定機関の適合マーク、技術基準適合自己確認マークが貼付されたもの																															
			ホーム分電盤 パナソニック 東芝ライテック 日東工業 テンパール工業 河村電器産業 内外電機																															
			盤類 イトウテック 共栄電機工業 光電設																															
			舞台照明装置 松村電機製作所 東芝ライテック パナソニック 丸茂電機																															
			音響・映像装置 パナソニック T O A ソニー ヤマハ バイオニア JVケンウッド 三菱電機																															
			中央監視制御装置 azbil パナソニック 東芝 富士通 日立製作所 富士電機 明電舎																															
			昇降機設備 日立製作所 東芝エレベーター 日本オーネス・エレベーター フジテック 日本エレベーター 三菱電機																															
			太陽光発電システム パナソニック 京セラ 東芝 三菱電機 GSユアサ シャープ 明電舎																															
			※ メーリリスト以外の機器でも監督職員が同等品以上と認めた場合、若しくは評価名簿に記載されたものについてはこれによらない。																															
			打合せ事項																															
			官公庁等名 打合せ日時 令和 年 月 日																															
			打合せ事項																															
			官公庁等名 打合せ日時 令和 年 月 日																															
			打合せ事項																															
			官公庁等名 打合せ日時 令和 年 月 日																															
			打合せ事項																															
			工事名																															
			消防対策本部会議室改修電気設備工事																															
			図面名 特記仕様書(2) 更新日 2024.04.01 作図 年 月 日																															
			係 係長 課長補佐 課長 図面番号																															
			高村																															
			E - 02																															

工事概要

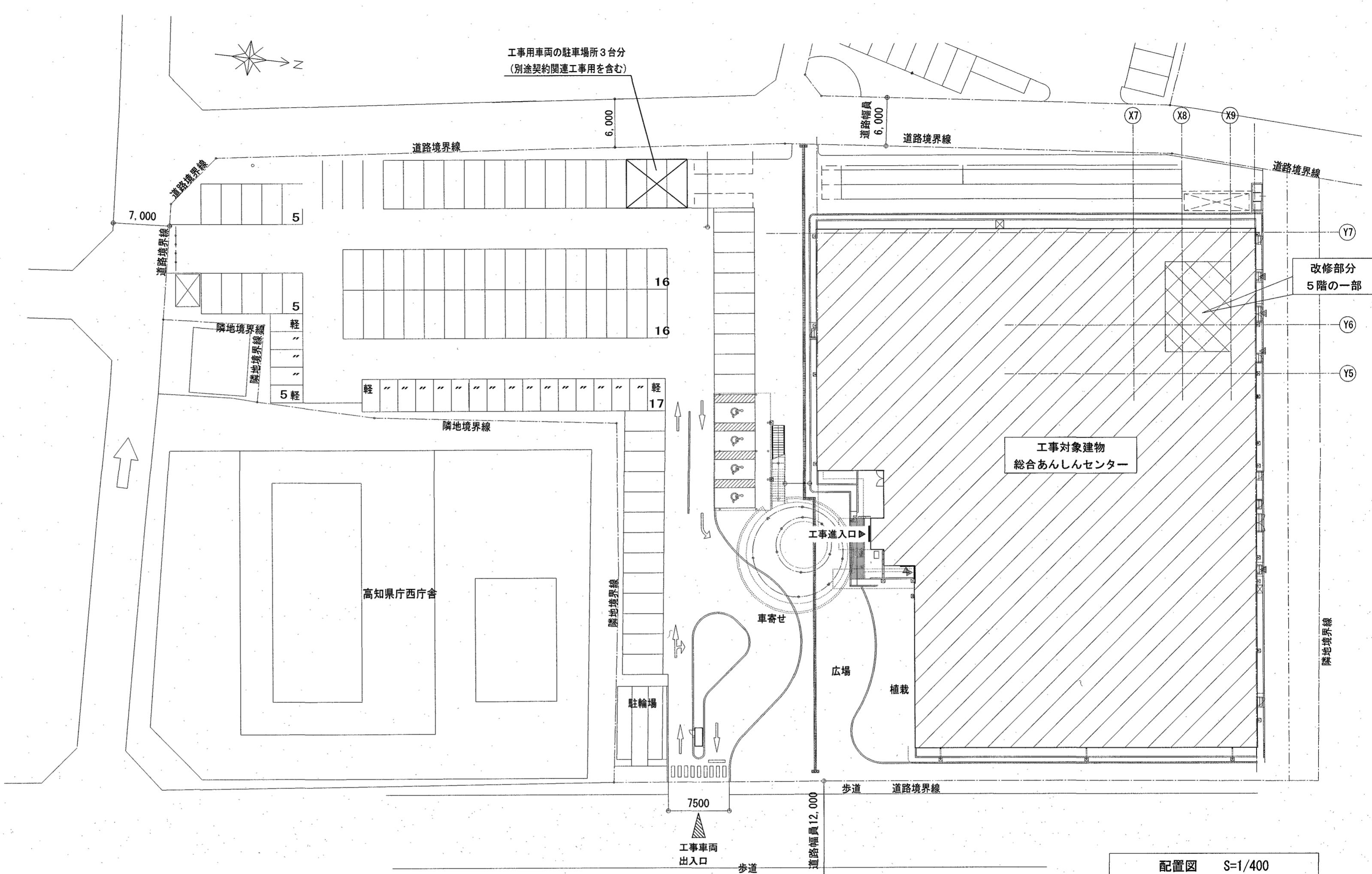
指令課事務室と会議室既存壁の改修に伴い、電気設備工事を行う。

施工条件・安全対策

- 騒音・振動の発生する工事については施設管理者と日程を協議の上、行うこと
- 内部調査等の作業については、施設管理者と協議を行うこと
- 停電作業については、日程が決まり次第、施設管理者に報告すること

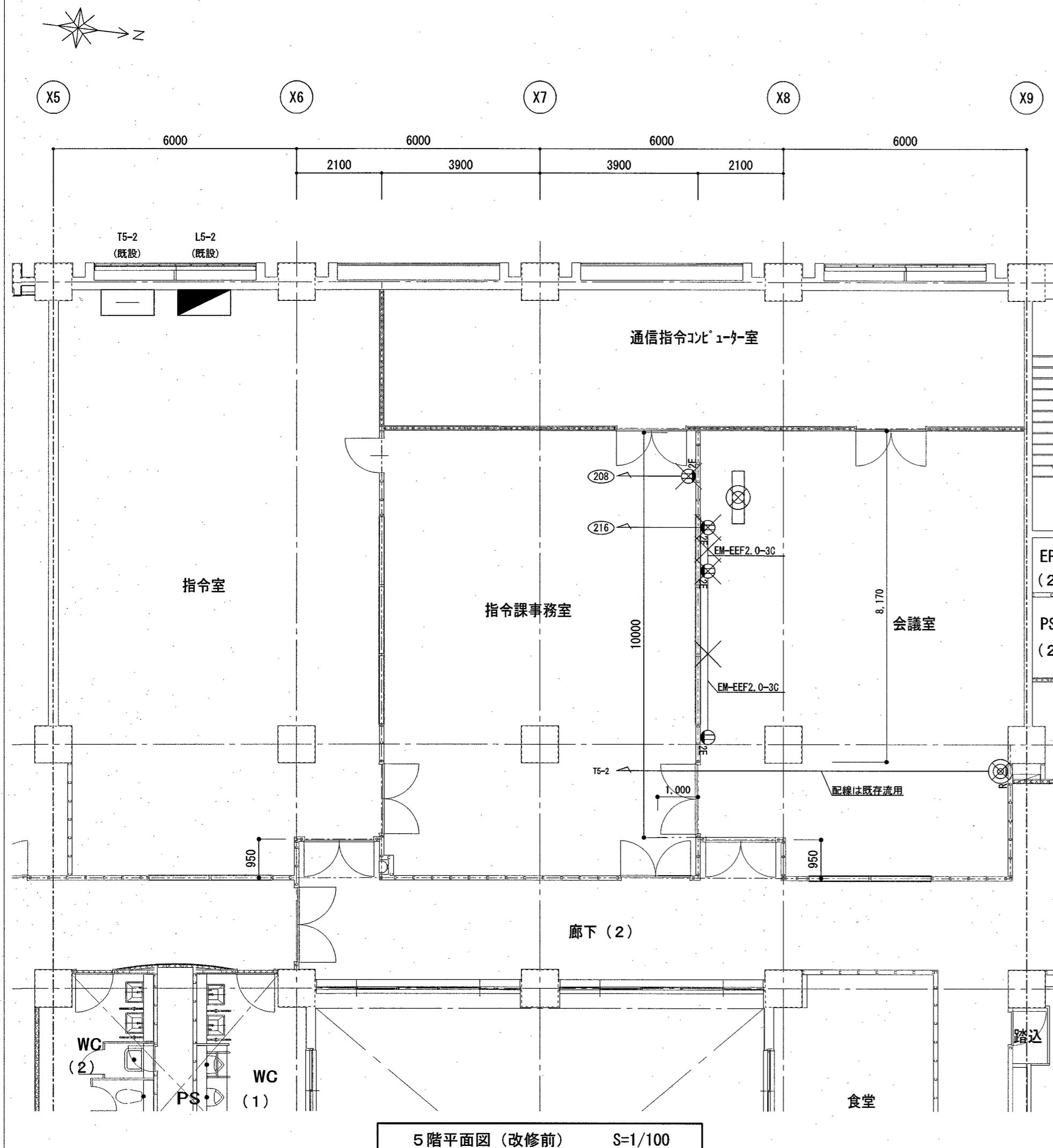


付近見取図

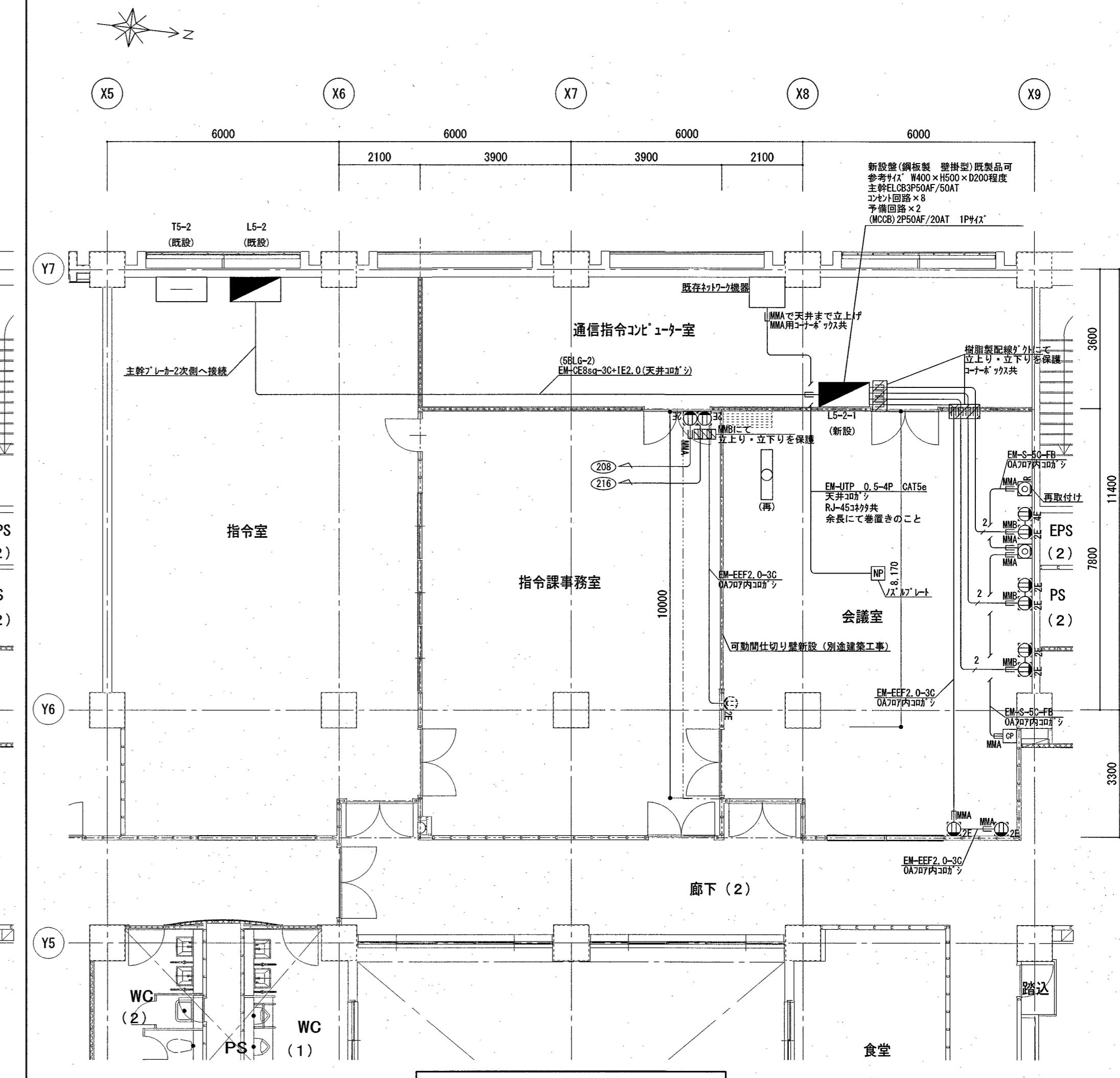


高知市 都市建設部 公共建築課	工事名	係	係長	課長補佐	課長	図面番号
	消防対策本部会議室改修電気設備工事	(高崎)	(中村)	(鈴木)	(高崎)	E - 03
図面名	工事概要 付近見取図 配置図	更新日		作図	年 月 日	

改修前



改修後



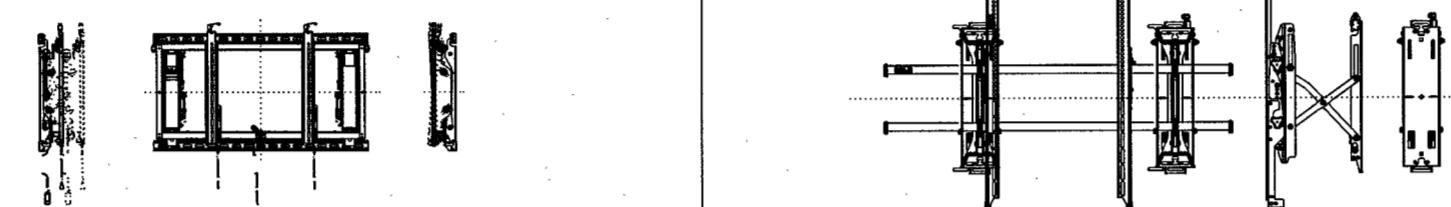
65インチ液晶テレビ	6台
スピーカー内蔵 HDMI入力1以上 4K画質	
VESA規格 地デジ・BSチューナー内蔵 リモコン有	
HDMIケーブル 3m×7本共	
参考型番	
▪ SONY FW-65BT30K	
▪ Panasonic TV-65W90A	
国内メーカーのこと	

85インチ液晶テレビ ※支給品取付け	1台
SONY FW-85BZ40H	

※取付け位置・傾斜角度については、

施設所管課と協議の上決定すること。

65インチテレビ用壁掛金具	6個	85インチテレビ用壁掛金具	1個
方式	引出しタイプ	方式	引出しタイプ（傾斜角固定）
外形寸法	902x531x（調整範囲104-188）	外形寸法	1086x667x（調整範囲97-299）
傾斜角度	-5~3度	傾斜角度	0度（固定）
耐荷重	68 (kg)	耐荷重	68 (kg)
材質・塗色	スチール・黒	材質・塗色	スチール・黒
対応サイズ	42~80インチ	対応サイズ	55~86インチ
参考型番	CHIEF LVS1U	参考型番	CHIEF XSM1U-VK



85インチテレビ × 1 壁掛金具共
※テレビ本体は支給品

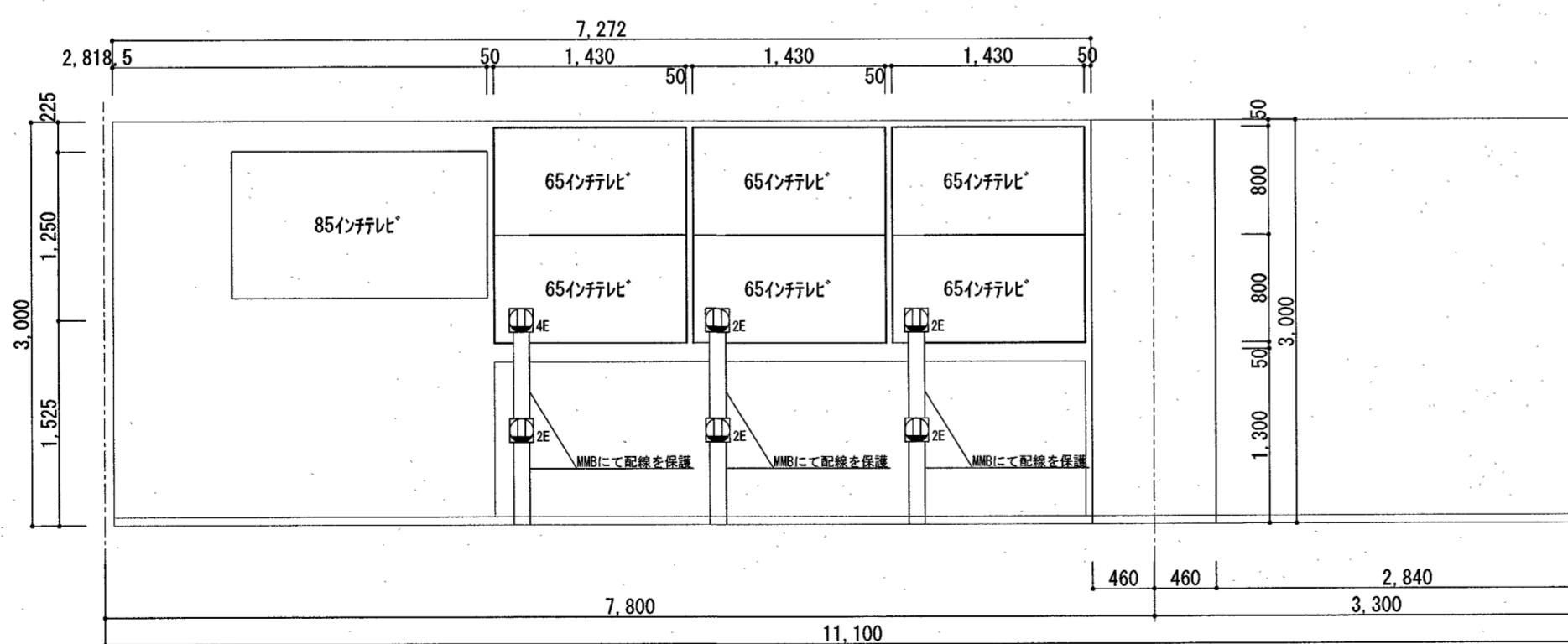
65インチテレビ × 6 壁掛金具共

Y6

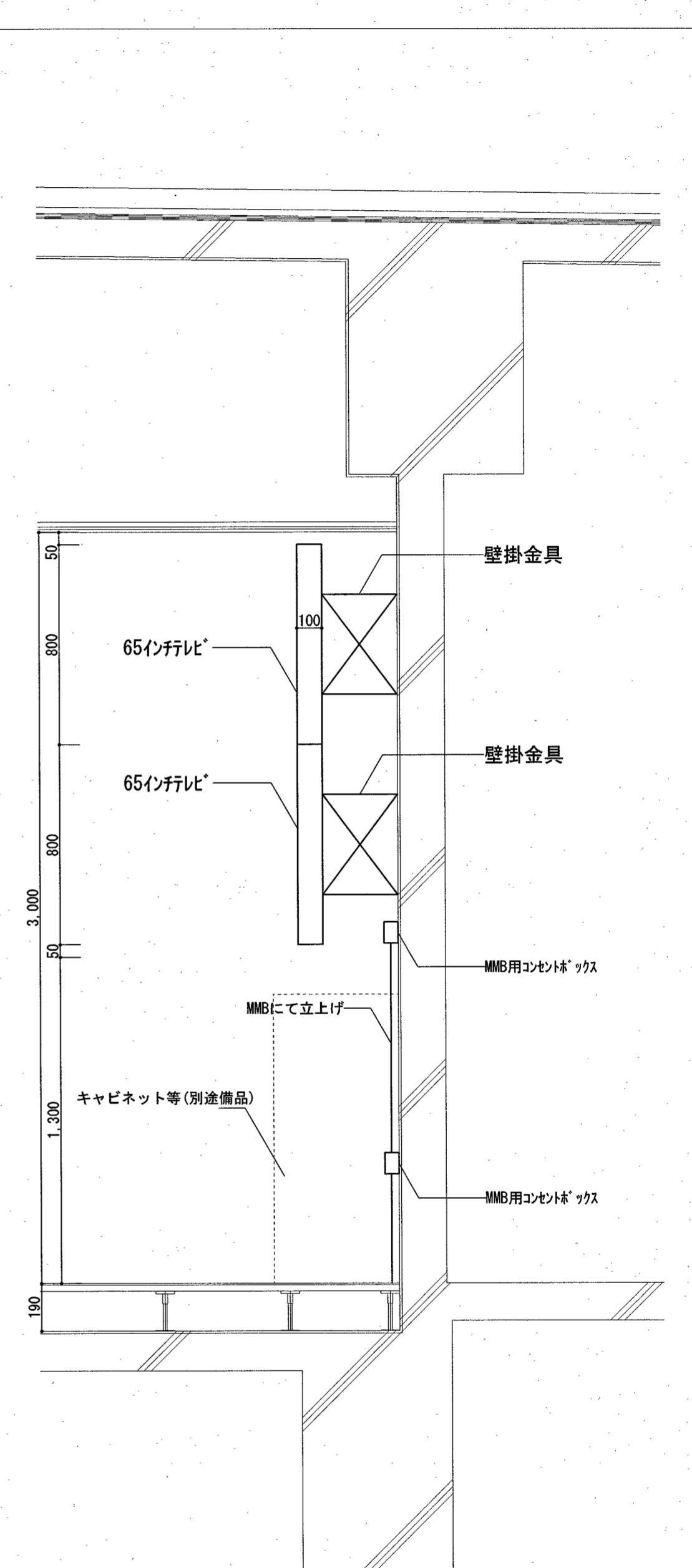
C2

置場(1)

テレビ平面図 S=1/50



テレビ配置展開図 S=1/50(参考図)



取付け断面図 S=1/20(参考図)

工事名	消防対策本部会議室改修電気設備工事	係	係長	課長補佐	課長	図面番号
図面名	テレビ仕様・平面図・展開図(参考図)	更新日		作図	年	月
E - 05		西村		赤木		